

令和7年11月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等1件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 11/18 (火)	校庭	下	3	【前歯脱臼】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、体育の授業中、校庭でティーボールのゲームを行っていた。 ・当該児童は、関係児童が立っていたバッターボックスから離れた場所で待機していた。 ・関係児童がバッターボックスでラケットを振った際、握っていたラケットを放してしまい、ラケットの側面が当該児童の口に当たった。 ・当該児童は、保健室での応急処置後、病院で受診し、前歯脱臼の診断を受けた。

<中学校> 事故等1件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 11/28 (金)	校庭	下	1	【右脛骨粗面骨折】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該生徒は、保健体育の授業中、校庭の砂場で走り幅跳びを行っていた。 ・当該生徒は、踏み切り後にバランスを崩し、着地の際に右膝を強打した。 ・当該生徒は、保健室での応急処置後、病院で受診し、右脛骨粗面骨折の診断を受けた。